

会議録

会議の名称		第4回小金井市子ども・子育て会議
事務局		子ども家庭部子育て支援課
開催日時		令和8年5月1日（金） 18時30分から19時00分まで
開催場所		801会議室
出席者	委員	会長 金子 嘉宏 委員 会長職務代理 岩崎 美奈子 委員 委員 岩瀬 有未 委員 喜多 明人 委員 後藤 真護 委員 小西 和弘 委員 小峰 優子 委員 佐藤 歩 委員 清水 圭樹 委員 水津 由紀 委員 鈴木 隆行 委員 中村 靖夫 委員 村田 由美 委員
	事務局	子ども家庭部長 根本 礼太 子育て支援課長 鈴木 美苗子 子育て支援係長 平野 利直 子育て支援係主任 高橋 奏恵 保育課長 黒澤 佳枝 保育施策調整担当課長 中島 良浩 児童青少年課長 久保田 洵 児童青少年係主査 津端 友佳理 こども家庭センター長 北村 奈美子 母子保健・児童福祉統括担当課長 笠井 綾子
傍聴の可否		可
傍聴者数		1人
会議次第		1 開会 2 職務代理の選出 3 子どもの権利部会について（報告） 4 令和7年度子どもオンブズパーソン（速報値）について 5 特別部会の設置について（報告） 6 その他 7 閉会
発言内容 発言者名（主な 発言要旨）		別紙のとおり
提出資料		資料11 小金井市子ども・子育て会議委員名簿 資料12 子どもオンブズパーソンの活動状況について（令和7年

	度速報値) 資料13 子ども・子育て会議における部会設置について
--	-------------------------------------

第4回 小金井市子ども・子育て会議 会議録

令和8年5月1日

- 金子会長 傍聴の入室は大丈夫ですね。
- それでは、定刻になりましたので、ただいまから第4回子ども・子育て会議を開催いたします。
- 本日は、竹内委員から御欠席の御報告をいただいております。
- なお、資料11にありますとおり、今年度より委員が1名替わられてからの初回となりますので、自己紹介をお願いしたいと思います。岩崎委員、お願いいたします。
- 岩崎委員 皆さん、はじめまして。東京学芸大学の岩崎と申します。
- 私は専門は臨床心理学で、学芸大の中ではスクールカウンセラーの養成のところであります。私、親子関係形成にすごく関心があってやってきたということがありますので、皆さんと一緒に子ども家庭福祉のことなどを議論できるのを大変楽しみにしております。
- どうぞよろしくお願いいたします。
- 金子会長 では、一応、皆様からもちっとお名前をとということでお願いできればというふうに思いますが、私はいいいですかね。村田委員からお願いできますか。
- 村田委員 幼稚園の園長会から参りました村田と申します。緑町で小金井けやきの森認定こども園を開園しておりまして、今年でちょうど10年目を迎えます。また、引き続きよろしくをお願いいたします。
- 金子会長 時計回りをお願いします。中村委員お願いします。
- 中村委員 公募委員の中村と申します。よろしくお願いします。今回初めてでございますので、よろしくお願いします。
- 金子会長 そのままお願いします。
- 鈴木委員 学保連、学童の上の組織、学保連の選出ということで参加させていただいています鈴木と申します。以前、公募委員で3期やりましたので、割と慣れているほうかなと思います。引き続きよろしくお願いします。

○水津委員 小金井子育て・子育て支援ネットワーク協議会の代表をしております水津と申します。
長いこといますけども、よろしくお願いいたします。

○清水委員 幼稚園籍保護者の清水と申します。子ども目線で発言ができたらなと思っております。
よろしくお願いいたします。

○佐藤委員 本町小学校校長の佐藤と申します。校長会の代表として来ています。1周したので1
年たちました。2年目に入ります。よろしくお願いいたします。

○小西委員 保育園籍保護者の小西と申します。初めての参加です。よろしくお願いします。

○後藤委員 民間保育園園長会の代表の第二コスモ保育園の後藤と申します。よろしくお願いいた
します。

○小峰委員 民生委員主任児童委員の小峰といいます。よろしくお願いします。児童だけの担当の
民生委員です。2期目になりました。よく分かっておりませんが、頑張っているやっています。
よろしくお願いします。

○喜多委員 元緑町の住民だった喜多と申します。小金井市では、こどもの権利条例を制定する時
期からずっと長いお付き合いをさせていただいています。今後ともよろしくお願いします。

○岩瀬委員 岩瀬有未と申します。今年で大学2年生になりました。絵を描くのが得意なので、イ
ラストでお手伝いできたらいいなと思っています。よろしくお願いします。

○金子会長 皆さん、どうもありがとうございました。

では、早速ではございますが、これより本日の議事に入らせていただきます。

次第の（2）職務代理の選出を議題としたいと思います。皆様、御承知のとおり、こ
れまで職務代理の職にあった委員が退任されました。小金井市子ども・子育て会議条例
第5条第3項の規定により、私が会長職務代理者を指名することになっておりますので、
私のほうから指名をしたいと思います。岩崎委員に会長職務代理を指名させていただきます。
よろしくお願いします。

それでは、御挨拶しましたけど、席を移ってから、もう1回御挨拶をお願いします。

（職務代理者 席の移動）

○岩崎委員 すみません、私、立たなくて申し訳なかったです。皆さん、立っていただいて、おお
と思って、立たなきゃだめだろうと思いました。すみません。

岩崎でございます。職務代理を拝命いたしました。どうぞよろしくお願いいたします。

○金子会長 ありがとうございます。

次に、次第の（３）子どもの権利部会について（報告）を議題としたいと思います。
事務局から説明をお願いいたします。

○児童青少年課長 それでは、児童青少年課から御報告をさせていただきます。

参考資料として、本日、紙でお配りした資料３を御覧ください。子どもの権利部会の検討状況及びパブリックコメントの結果を踏まえた条例案について、御報告させていただきます。

市では、子どもの権利の認識を高めるため、１１月２０日を子どもの権利の日と制定し、市民全体に子どもの権利について考えてもらう機会を創設いたします。この子どもの権利の日制定に当たり、権利部会からは一つ、根拠法令等の検討、２つ目に、子どもたちの検討結果について必要に応じて専門的な助言を行うこととして部会として検討をお願いしました。

同時に、子どもの権利の日条例の制定に当たっては、子どもたちからも意見を聴取させていただきました。まず、子どもたちの会議体である小金井を変えちゃう人の会で条例の前文を作ってもらいました。そして、その条例案について意見を聴取するために、１つ目として小中学生とその保護者を対象にまなびポケット、学校のまなびポケットを活用したアンケート、２つ目として児童館に掲示したアンケートの２種類のアンケートを実施してございます。資料の初めのところになりますが、パブリックコメントを実施しまして大人からの意見も聴取しました。パブリックコメントの結果については、資料を御覧ください。

子どもたちのアンケートやパブリックコメントの結果を権利部会に報告し、条例案について検討した結果、大きく２点について権利部会から御意見をいただきました。一つは、権利の普及啓発等だけではなくて、子どもの意見表明の機会を保障する条文、文言を条例に入れるべきであるということ。２つ目として、その実現につながるような、事業の実現の根拠となるような文言を入れて条例を修正すること。こういった部会の意見を基に条例案を修正し、おおむね部会からも御了承いただいているところではございます。

本日、条例案についてはちょっとお示しできていませんが、今後、本日、子ども・子育て会議に報告をさせていただいておりますが、条例案については６月の市議会第２回定例会に上程する運びとして進めさせていただいております。

今後、権利部会としましては、子どもの権利の日のイベントについて助言を行うた

め、条例可決後の夏頃に部会を開催させていただく見込みです。

報告は以上です。

○金子会長 ありがとうございました。

事務局より御説明がありました。御発言されたい方は、御発言の前にお名前をおっしゃっていただくようお願いいたしますが、よろしく願いいたします。補足などありましたら。大丈夫ですか。

○水津委員 先ほど事務局のほうからおっしゃっていただいたとおり、あくまでも子どもの権利の普及啓発にとどまらない範囲内のものをということちょっとフォローしていただいて、書き直しをお願いしたりとかしながら、今、条例の文のほうを決めていると思いますので、内容的には少し膨らんできたかなというふうに思っています。

あと、権利の日が無事制定された暁には、もう皆様と一緒に権利の日を迎えたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

○金子会長 皆様からほかに何かございますでしょうか。

では、関連しているというところになると思いますが、以上で次第の（３）を終了いたします。

次に、次第の（４）令和７年度子どもオンブズパーソン（速報値）についてを議題とさせていただきます。事務局のほうから説明をお願いいたします。

○児童青少年課長 続けて、児童青少年課から御報告させていただきます。

子どもオンブズパーソン相談室は令和４年９月に開設しまして、間もなく４年がたとうとしております。５周年に向けて一層周知に取り組みたいと考えております。会議等の周知の機会がありましたら、ぜひお声かけいただければと思います。

さて、本日は、令和７年度の相談実績について簡単に御紹介させていただくものでございます。資料１２と書いてあります子どもオンブズパーソンの活動状況について御覧いただければと思います。

新規の相談は、一番上の表右下にあります５６件、そのうち子ども本人からの相談が３０件、大人からの相談が２６件でした。令和６年度の相談件数が４８件であったため、件数としては少しだけ増加しているところでございます。

小金井市のオンブズパーソンの特徴としましては、子どもからの相談が多いということが挙げられると認識しております。大人からの相談だとしても、できる限り子どもから話を聞くというのを相談活動の基本としておりますので、大人の相談者には、次回、

お子さんとお話しできないですかと声かけさせていただくこととさせていただいております。

相談内容の傾向ですが、子どもからの相談で一番多かったのが対人関係、友達との関係です。大人からの相談としては、学校職員の対応についてとなっております。

18歳未満の子どもについてなら何でも相談を受けております。何よりも子ども本人が直接相談できるというのが、この相談室の強みだと思っております。もし困り事、悩みを抱えているお子さんがいらっしゃったら、子どもオンブズパーソン相談室を御紹介いただければと思います。

ただいま資料で速報値をお伝えしましたが、オンブズパーソン相談室の最近の活動を御紹介する子どもオンブズパーソン令和7年度活動報告会について御案内させていただきます。ちょっと先になりますが、7月21日火曜日、夜18時半から萌え木ホールにおいて、令和7年度子どもオンブズパーソン活動報告会を実施させていただきます。現在、チラシを作成中ですので、出来上がりましたら子ども関係の施設に配布の御協力を依頼してまいりたいと存じます。

活動報告会は二部制を予定しておりまして、第一部は各種子どものイベントで、オンブズパーソン相談室が実施しているものづくり、子どもたちと一緒につくったマグネット…

○児童青少年課主査 これです。学童交流会などで、スポンジで立体的なマグネットを作りました。

○児童青少年課長 こういったオンブズパーソンの活動についても御紹介できればと思っております。

続いて、第二部が令和7年度の活動報告会とさせていただきます。活動報告とともに、3名のオンブズパーソンがいますが、そこでトークセッションを行う予定でございます。

開始時間は7月21日の18時半からでございます。夜間の時間ではございますが、もしお時間がございましたらお立ち寄りいただければ幸いです。

報告は以上です。

○金子会長 説明ありがとうございました。

御発言されたい方がいらっしゃいましたら、よろしくお願いいたします。

○水津委員 今日、午前中に子どもの居場所連絡会がありまして、その場所でオンブズのほうの質問があったのが、外国籍とか日本語が分からない子どもたちに対してのアプローチをされていますかという質問があったんです。確かにそれはちょっと今まではなかったかな

と思うので、そういう言葉の分からない子たちに対するアクションをどういうふうに取り組めるかみたいなのを今後の検討にさせていただけたらいいのかなというふうに思ったので、ぜひお願いしたいと思います。

○金子会長 ありがとうございます。

佐藤校長、実際、どれぐらい、今、結構、日本語教育、学校の中で結構行われていると思うんですけど、今、本町小学校は、どれぐらいいらっしゃいましたっけ。

○佐藤委員 日本語指導を受けているのは12、13になったかな。

○水津委員 本町小学校。

○佐藤委員 そうです。

○金子会長 一定数やっぱりいるという形。確に対応策は取ったほうがいいかもしれないですね。どうぞ。

○鈴木委員 活動報告会についてちょっと教えてほしいんですけども、これはどういった趣旨でどなた向けのものなんですかね。

○児童青少年課主査 趣旨としましては、ふだん、オンブズがどんな活動をしているかって、あまり皆さんに見えないところを知っていただく趣旨になります。誰に向けて、という点は、主に市民の方向けに実施をしておりますが、時間も夜の時間帯なので、とくに大人の方に知っていただく機会になるかなと思います。

○鈴木委員 まさにそこもちょっと気にしていて、大人向けの時間設定なんだけど、一方で子どもオンブズはなるべくお子様から来てほしいというような意図があると思うので、どちらかというと子ども向けにトークセッションとか、そういうイベントのほうがよさそうかなと思って聞いていたんですけども、そういった予定とか、実際やっているとかがあったら教えていただきたいです。

○児童青少年課主査 お子様向けのトークセッションはやっておりませんが、お子様向けの周知で言うと、6月にあるキッズ・カーニバルに出展をしております。まずはオンブズを知っていただくこと、そしてお子様にとって、オンブズパーソンの顔がわかることで、相談の垣根を低くするねらいがあります。あと、小学校や中学校の権利学習の授業で、直接、オンブズが学校に行ってオンブズの紹介をさせていただく機会があります。

○鈴木委員 個人的な感想ですけども、トークセッションとか、ちょっとお互いの垣根を下げるようなものって、子どもとの間であったらいいなと思っていて、キッズ・カーニバルとかで紹介するのは、そういうのがあるよというのは、多分、伝わるかなとは思っています。

ども、やり取りをもう少しできるような感じの場を設けていただけたらいいなど。

実はオンブズをつくる時、僕、権利部会で参加したので、個人的にはすごい興味があるんですけども、なるべく広く周知して、もう少し気軽に活用できるものにしていただけたらなと思っています。

以上です。

○児童青少年課主査 御意見ありがとうございます。

○喜多委員 鈴木さんがいらっしゃった頃、一緒にやっていたメンバーですけれども、私が結構長くこの委員会に残っている理由の一つに、オンブズパーソンの制度はつくったんだけれども、いわゆるモニタリングというんでしょうか、つまりオンブズそのものが小金井市の様々な政策の評価・検証する政策提言機能を持っているんです。だけど、オンブズ自体のモニタリングはどうするんだというのが、オンブズパーソン制度ができてから10年、20年たつと、オンブズパーソンをどういうふうに評価するか、モニタリングするかというところが結構話題になりまして、小金井の場合もそういうことの問題で部会で議論した結果、オンブズはもともと独立性の高い機関なので、あまり外部評価を入れるとオンブズがやりにくくなってしまうのではないかとということで、基本的には自己評価が中心だけれども、しかしやっぱり市民からきちっとそういうオンブズを評価してもらう仕組みとして、市民報告会というのを年に1回、オンブズはこういう活動をしていますよということを市民にオープンにして、市民から意見をもらいながらオンブズの自己評価につなげていくという、そういう仕組みをつくったというのが、今回の報告会の由来ですので、あくまでもこれは年1回だけ。

あと、オンブズは出前授業で随分子どもたちに入っている。小金井は結構珍しい。いわゆる通常のオンブズは子どもが来るのを待っているんですけども、小金井は子どもたちの側に出前で授業をやるような、非常に積極的に子どもと関わっているので、なかなかいい線行っていますから、ということです。すみません。

○金子会長 ありがとうございます。

昨年度でしたよね、オンブズマンの評価をどうするかみたいなところをいろいろ議論していただいたところかなと思います。あと、授業をせっかくしているのも、その場で、委員が言ったとおり、子どもとのやり取りみたいなものをなるべく授業の中に大きく入れていくというか、一方的に説明するのではなくて、という形で何かできるといいのかなというふうに思いました。

ほかは大丈夫でしょうか。よろしいですかね。

以上で、次第（４）を終了させていただきます。

次に、次第の（５）特別部会の設置について（報告）を議題としたいと思います。事務局から説明をお願いいたします。

○子育て支援課長　子育て支援課長の鈴木です。

資料１３を御覧ください。令和８年３月２３日付で、小金井市子ども・子育て会議条例が改正されております。改正理由としては、児童福祉法の改正により、保育所等の職員による虐待について市が行った措置に対して、審議会等の意見を聞くことが義務づけられたことから、これに対応するため特別部会を設置することとなっております。

なお、特別部会は非常にデリケートな情報を取り扱うことから、その会議は原則として非公開とし、また特別部会で所掌する事項は、特別部会の議決をもって子ども・子育て会議の議決とすることとなっております。結果については、個人情報に十分配慮した形で本体会議で御報告させていただく予定です。

なお、特別部会の委員には、市長が指名することと規定していることから、本日付で、金子会長、岩崎職務代理、喜多委員、本日、まだお越しになっておりませんが安岡委員をそれぞれ指名させていただきましたので、この場にて御報告をさせていただきます。

説明は以上となります。

○金子会長　事務局から御説明いただきましたが、発言されたい方がいらっしゃいましたらよろしくをお願いいたします。よろしいでしょうか。

それでは、次第（５）について終了とさせていただきます。

次に、次第の（６）その他を議題とします。次回会議日程などについてお願いいたします。

○子育て支援係長　子育て支援係長の平野です。

今回の開催ですが、７月頃を予定しております。日程等につきましては、後日、メールにてお伝えをする予定でございます。

なお、開催時間については、今回と同様に１８時半からするかどうかというところを御協議いただければと思います。

○金子会長　ありがとうございます。

そうですね、御協議という形で、１８時からにするか１８時半にするかということで

すかね。前回もそんな議論をさせていただいたかと思いますが、ここ数回は結構短めに終わってはいるんですが、次回からは中間評価が入ってくるので少し長めになる可能性はある。

○子育て支援課長　子育て支援課長、鈴木です。

次回7月と、その次、8月を予定しておりますが、そのときには令和7年度の進捗状況の御報告について皆さんに御意見をいただければというふうに思っております。後半にはのびゆくこどもプランの中間見直しの検討に入ってまいりたいというふうに思っておりますので、次回、その次の会は7年度の事業の振り返りということで御意見をいただければと思っています。

○金子会長　　なので、18時半が、多分、皆さん、お仕事の都合とかだと18時半で、終わりは20時になるということになるかなとは思いますが、その形で大丈夫ですか。そんな決め方で大丈夫ですか。

では、18時半からということで、今回は18時半からの開催させていただきます。

日程については、後ほどメールでということになっておりますのでお願いいたします。

それでは、次第の（6）について終了とさせていただきます。

本日は大変短い時間で、定時までには終わってよかったなと思いますが、一応、議題は以上になりますが、何か皆さんのほうからございましたら。どうぞ。

○小西委員　　全然関係ない話をしてもいいですか。できるんですか。駄目だったら駄目って言ってください。

○金子会長　　いえ。

○小西委員　　こども家庭センター母子保健係とかでイベントをやられているって認識があったんですけど、市報とかにイベントが載っていて、よく妻が見ていて、それでちょっと不満があるのでちょっと聞いてみたいんですが大丈夫ですか。それとも、今後、そういうのを扱う予定はありますか。

○子育て支援課長　　そうですね、今、申し上げましたとおり、令和7年度に、実際、のびゆくこどもプランの計画がどのように進捗したかということで、まずは市の側からこういうことをしましたという進捗の御報告をいたしますので、その中で、今、おっしゃっていた何かお持ちになっているところの事業が入っているか分からないんですが、その点について何か改善の御意見とかがあれば、そのときに表明いただいても結構です。

○小西委員　　承知しました。ありがとうございます。

一応、何か頭出し程度に我々が思っていることを伝えと、土曜日にあるイベントが大体父子向けに今まで、ここ一、二年は少なくともなっていた認識で、妻も行きたいのにというのはよく言っていて、そういう方向でイベントを決めているんじゃないか、そういう、あくまで、大体男性のほう働いていて、土曜日が休みは男性が多くて、土曜日なら男性も来られるよねぐらいの思想でやっているんじゃないかというのでちょっと夫婦で話すことがあって、ちょっとそういうところ辺りを、今後、今年はどうなっているかというのでもしかしたら意見させていただきます。

よろしくお願いします。以上です。

○金子会長 それは、多分、報告、何のどういう目的でやっているかみたいなのところにも、多分、出てくるんだと思いますので、そこら辺の御報告は、多分、いただけるんじゃないかと思います。

それでは、よろしいですか。

○水津委員 すみません。先ほどから話題が出ていますキッズ・カーニバルKOGANE Iが6月の6日、7日と宮地楽器ホールであります。オンブズの方々が、学生さんと地域の子どもたちの意見を聴取するところとか、どんなことをやっているかというのも見れますし、児童青少年課とか子育て支援課とかもブースを出しますので、もしよろしければちょっとお気軽に足を運んでいただけますと、どんなことをやっていたのかなということが分かりますので、ぜひお越しいただければと思います。よろしくお願いいたします。

○金子会長 6月の6日、7日。分かりました。チラシとか、もう出来ていますよね。

○水津委員 もうすぐできます。

○金子会長 もうすぐ。

○水津委員 町中に貼られますのでお待ちください。

○金子会長 では、本日はこれで終わりにしたいと思います。皆さん、ありがとうございました。